

第1学年音楽科学習指導案

- 1 題材名 イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう
教材名 映画「ジョーズ」から“ジョーズのテーマ” (作曲者 J. ウィリアムズ)

2 題材について

《新学習指導要領との関わり》

B 鑑賞 (1)ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。

(ア)曲や演奏に対する評価とその根拠

イ 次の(ア)について理解すること。

(ア)曲想と音楽の構造との関わり

[共通事項] 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えること。

(1) 題材観

本題材では、曲想と音楽の構造との関わりを理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠を自分なりに考え、音楽の良さや美しさを味わって聴くことをねらいとしている。

本校の「主体的・対話的で深い学びを目指した学習指導の在り方」という研究主題を受け、音楽科では、研究主題を「音楽科における思いや意図を伝え合い、表現を豊かにする能力の育成」と設定した。本題材の鑑賞活動で、感じたこと、考えたことを言葉にして表すことで、学びを深め、その後の表現活動で「思いを伝えるためにはどのような表現方法を用いるべきか」を考えられるような生徒を育てることは、主題解明につながると考える。そして、この題材を通して、今後生徒たちが、様々な音楽を鑑賞したときに、音楽を形づくっている要素から受けるイメージを膨らませ、それぞれの音楽のよさを味わえるようにさせていきたいと考える。

(2) 指導観

本題材は中学1年生の2曲目の鑑賞曲になる。前期に「魔王」で音楽を聴いてイメージを膨らませ、ピアノ伴奏と歌声の強弱、音の高低に耳を傾け、ストーリーや歌詞の内容を考えた。本題材では、さらに速度、リズム、音色の変化にも注目させ、音楽を形づくる様々な要素が組み合わさってイメージが作り上げられることを学ばせたい。そして、2学年では音楽の形式、絶対音楽について学ばせ、3学年では音楽に込められた作曲者の思いを感じ取れるよう育てていきたい。また、小学校で学んだ音楽鑑賞時の思考の過程を中学校で定着させ、9年間を通した学びのつながりを意識して指導していきたい。

教材曲は映画「ジョーズ」のテーマ音楽であり、この映画は、迫り来る巨大な人食い鯊の恐怖を描いたパニックホラー作品である。“ジョーズのテーマ”は、ジョーズを象徴するE-F音を

低音楽器群によってたいへん静かに、そして不気味に演奏されて始まり、しだいにその間隔を短くしながらやがて曲全体を支えるリズム動機へと発展していく。また、ティンパニによる強打音や金管楽器による咆哮は、楽曲の臨場感を演出する。作曲者のJ・ウィリアムズはこの作品でアカデミー作曲賞を受賞している。

本教材は音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、強弱、音の高低）の変化が聴き取りやすく、それによるイメージが明確に浮かぶものである。そのため、音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情と関連付けることができる。また、音楽の印象を言葉で表すことにつなげることも適切な題材と考え設定した。音楽の印象や感じ取ったことを具体的に言葉で表すことは容易ではないが、ひとつひとつの要素に耳を傾けながら、鑑賞する経験を積み重ねることで、言葉で表せるようになっていきたい。言葉にした上で、音楽に対するイメージや感情の要因を考えたり、音楽を好きだと感じる要因を説明したりさせていきたい。音楽を自分なりに評価したり、評価した内容を他者に言葉で説明したり、他者と共に批評したりする活動を取り入れることによって鑑賞の学習の充実を図ることができるようにしていきたい。

本題材では、音楽を形づくっている要素を知覚し、音楽が様々な要素の変化によって物語性を帯びたり、印象の変化を起こさせたりすることを感じさせたい。そして、音楽を形づくっている要素に耳を傾けながら音楽を鑑賞することの楽しさ、喜びを知りたいとしている。

この楽曲を聴いて、緊迫感や恐怖感など、自分たちが抱いたイメージをもたらす理由をグループでの話し合い活動で考えさせ、音楽から感じ取ったイメージや、感情を音楽の要素を交えた言葉で説明できるように指導していきたい。

3 題材の目標

○音楽のイメージと音楽を形づくっている要素との関わりを感じ取り、鑑賞する。

4 題材の評価規準

ア 音楽への関心・意欲・態度	イ 鑑賞の能力
<p>①楽器の音色、リズム、速度、強弱、音の高低と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>①楽器の音色、リズム、速度、強弱、音の高低を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。 ②楽器の音色、リズム、速度、強弱、音の高低を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を甘受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>

5 研究の視点

【視点1】 9年間を見通した学び方の共有

○鑑賞の授業における、思考の過程の共有

10月の小学校での例会では「鑑賞→聴き取る 感じ取る→音楽を形づくっている要素と結び付ける→鑑賞」という、鑑賞の学習について、学びの過程について研究協議をした。中学校でも、音楽鑑賞時の思考の過程は変わることはない。しかし中学校では更に、音楽を形づくっている要素同士の関連についても考えさせ、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じさせていく。本題材では「イメージがもたらす音楽の秘密を探ろう」と題し、音楽を聴き、感じ取ったイメージを要素に結び付け、強弱と速度など、それぞれの音楽を形づくっている要素の変化が重なることで曲調や雰囲気が変化したり、特徴付けられたりすることに注目させたい。小学校からの思考の過程を引き継ぎながら、音楽の細部を知覚させることで、音楽への理解を深めていくことができると考える。そして、音楽鑑賞時の思考の過程を定着させ、様々な音楽からそのよさや美しさを感じ取ることのできる能力を養っていききたい。

○楽曲全体にわたって聴くための構造図の活用

音楽を鑑賞する際に、楽曲全体にわたって聴くことで、曲調の変化に伴い聴き手のイメージの変化にも気付くことができる。本題材では、音楽を特徴付ける要素とイメージを時系列で示し、聴き手が感じ取ったイメージについて、音楽を形づくっている要素との関連を確認したり、音楽を形づくっている要素ごとの変化を視覚でも追っていったりできるようにする。要素同士の関連を整理するために、構造図で時系列に視覚化することで、思考が整理されていくと考える。また、他の人が感じ取った変化を共有することができるため、自分が聴き取ることのできなかつた変化にも耳を向けることができるようになるだろう。そこから音楽を形づくっている要素や、要素同士の関連を、曲想の変化や楽曲全体の構造に結び付けて理解を深めさせていきたい。

6 題材の指導計画及び評価計画（2時間扱い）

次	時	○学習内容・主な学習活動	(評価規準)〈評価方法〉
第一 次	1	ねらい 音楽を特徴づける要素を感じ取ることができる	
		<p>“ジョーズのテーマ”</p> <p>○音楽の特徴を感じ取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎の静止画と共に“ヘドウィグのテーマ”の冒頭部分を聴き、どのようなイメージを持ったかをワークシートに記入する。 ・同じ静止画と共に“スターウォーズのテーマ”の冒頭部分を聴き、どのようなイメージを持ったかをワークシートに記入する。 ・同じ静止画と共に“ジョーズのテーマ”の冒頭部分を聴き、どのようなイメージを持ったかをワークシートに記入する。 ・それぞれのイメージの違いはどこからくるものなのかをグループで話し合い、発表し合う。 <p>○音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、強弱、音の高低）について学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“ジョーズのテーマ”全曲を聴き、自分が抱いたイメージを言葉で表す。 	<p>楽器の音色、リズム、速度、強弱、音の高低と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>(音楽への関心・意欲・態度)</p> <p>〈観察・ワークシート〉</p> <p>楽器の音色、リズム、速度、強弱、音の高低、を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受している。</p> <p>(鑑賞の能力)</p> <p>〈観察・ワークシート〉</p>
本 時	2	<p>“ジョーズのテーマ”</p> <p>○音楽の特徴を感じ取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“ジョーズのテーマ”を聴き、前時に持ったイメージを確認する。 ・曲と映画の題名を知る。 ・グループごとに、そのイメージは音楽のどこから感じたものなのかを音楽を聴きながら話し合い、時系列になるように発表する。 <p>○音楽を形づくっている要素が楽曲の雰囲気やイメージをもたらすことを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表された内容を〔音色〕〔リズム〕〔速度〕〔強弱〕〔音の高低〕にあてはめる。 ・音楽の感想を〔音色〕〔リズム〕〔速度〕〔強弱〕〔音の高低〕を用いてワークシートに記入する。 	<p>楽器の音色、リズム、速度、強弱、音の高低と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>(関心・意欲・態度)</p> <p>〈観察〉</p> <p>知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>(鑑賞の能力)</p> <p>〈観察・ワークシート〉</p>

7 本時の学習 (2/2)

(1) 本時の目標

○音楽のイメージをもたらす音楽を形づくっている要素を聴き取り、その働きを感じ取りながら鑑賞する。

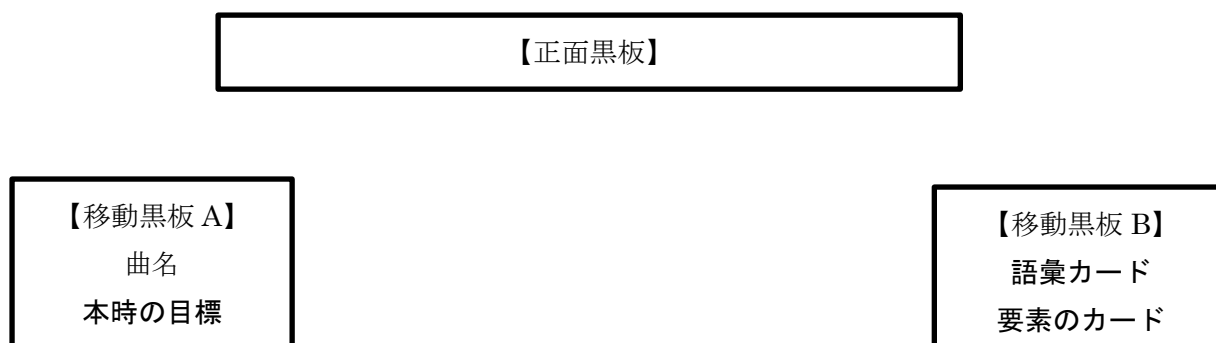
(2) 展開

時配	学習内容と学習活動	○教師のかかわり ◆評価規準 (評価方法)
5分	<p>1 前時の復習をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“ジョーズのテーマ”を聴き、前時にどんなイメージをもったかを確認する。 ・“ジョーズのテーマ”という曲名と映画の内容を伝える。 <p>2 本時の目標を確認する</p>	<p>○前時のワークシートを振り返りながら、各グループの共通イメージを確認する。</p> <p>○イメージが書かれたシートを黒板に貼る。</p> <p>○本時の目標を全員で声に出させる。</p>
<p>イメージはどこから来るものなのか、音楽の秘密を探ろう</p>		
10分	<p>3 前時のワークシートに書かれたイメージで分けたグループ(4人組)で、そのイメージは音楽のどこから感じたものなのかを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループのイメージについて、理由を考える。 ・オーディオスプリッターとヘッドホンを使用し、音楽を聴きながら意見を出し合う。 ・イメージを強く感じ取った部分(分秒)ごとにつき一つの理由をシートに書く。 ・グループごとに出た意見をシートに書き、時系列に並び替えてシートを貼る。 <p>(例)</p> <div data-bbox="331 1541 794 1765" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>1分 15秒</p> <p>速度 が</p> <p>速く なっているから</p> </div>	<p>○どこから感じ取ったものか、CDデッキを見ながら何分何秒も記録するよう指示する。</p> <p>○ただ流すだけでなく、同じ部分を繰り返し聴くなどして、特徴的な部分を見つけるよう指示する。</p> <div data-bbox="853 1272 1497 1478" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆〔関心・意欲・態度〕</p> <p>楽器の音色、リズム、速度、音の高低、強弱と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 (観察)</p> </div> <p>○要素や言葉のヒントを用いて3~4枚のシートを作成するよう促す。</p> <p>○シートには簡潔にはっきりと書くように見本を示す。</p>
5分	<p>4 全体で、グループごとに貼ったシートを確認しながら全曲を聴く。</p>	<p>○貼られたシートを時系列で追っていく。</p> <p>○時間が分かるように提示する</p> <p>○同じ内容が書かれたものを取り上げたり、要素に注目させたりし、他のまとめ方がないか考えさせる。</p>

10分	<p>5 要素ごとに整理をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素ごとにシートを並び替え、要素ごとの変化を言葉で確認する。 	<p>○グループごとに貼られていたシートを要素ごとに貼り替える。</p>
10分	<p>6 要素の変化を確認しながら音楽を聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素が楽曲の雰囲気やイメージをもたらすことを知る。 ・要素と要素同士の関連に気づく。 	<p>○音楽を形づくっている要素の変化や、要素同士の関連にも耳を傾けるように促す。</p> <p>○時間が分かるように提示する</p>
5分	<p>7 音楽を形づくっている要素を用いて感想を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“ジョーズのテーマ”から受けたイメージを〔音色〕〔リズム〕〔速度〕〔強弱〕〔音の高低〕の中から一つ以上を選び、自分の言葉で説明する文をワークシートに記入する。 <div data-bbox="209 1077 826 1435" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「私はこの曲を（ア ）だと感じました。 理由は（イ ）が（ウ ）だからです。」</p> <p>アはイメージ イは要素 ウは気づいたことを書く。 イとウは2つ以上書くことを目指す。</p> </div>	<p>○音楽を形づくっている要素を用いて自分なりに文章にすることで理解を深められるよう促す。</p> <div data-bbox="863 880 1489 1182" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆（鑑賞の能力）</p> <p>知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p style="text-align: right;">〈観察・ワークシート〉</p> </div>
3分	<ul style="list-style-type: none"> ・再度“ジョーズのテーマ”を鑑賞する。 	<p>○グループで話し合った内容を振り返りながら感想文を書くことを促す。</p>
2分	<p>8 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素に耳を傾けたり、注目したりすることで、鑑賞を深めるだけでなく、表現に生かすことができることを知る。 ・要素同士の関連によって音楽のイメージがより深まっていくことを知る。 	<p>○音楽を形づくっている要素を意識しながら音楽を鑑賞することで、自分が好む音楽の理由を知ることができたり、表現する際にも、相手に伝えたいイメージを考えながら曲想を工夫できたりすることを伝える。</p>

8 板書計画

①配置



②正面黒板の板書計画

時間	30	1:00	1:30	2:00	2:30
こわい					
追われる					
イメージ					
イメージ					
イメージ					
イメージ					

※授業後半はイメージのカードを要素のカードに貼り変え、要素ごとに整理していく。

音楽鑑賞の記録 No.1

組 番 氏名()

I 音楽を聴いてイメージしてみよう! ~どんな学校??~



A

--

学校

B

--

学校

C

--

学校

II 上のイメージは何を理由に考えたのだろう?

A

--

B

--

C

--

♪ 音楽の要素とは… ♪

--	--	--	--	--

III Cを聴いて考えよう

この音楽のイメージを言葉で表すと スバリ

です!!

音楽鑑賞の記録 No.2

組 番 氏名()

I 前回感じた音楽のイメージを振り返ろう

わたしたちのグループの共通イメージは

II この音楽、実は…

作曲

「 」より

III そのイメージはどこから感じたものなのだろう？

イメージ	イメージ	イメージ	イメージ
分 秒	分 秒	分 秒	分 秒
が	が	が	が
なっているから	なっているから	なっているから	なっているから

IV 音楽の要素を使って感想文を書こう

私はこの曲を（ア ）だと感じました。

理由は（イ ）が（ウ ）で

（イ ）が（ウ ）

だからです。

※アはイメージ イは要素 ウは気づいたことを書きましょう。